

きらきらぼし

令和6年1月号 保健室

新しい1年が始まりました。この1年がみなさんにとって素敵な年になりますように。
3学期は、あっという間に過ぎてしまいます。学年のしめくくりとして有意義に過ごせるといいですね。



年の初めに考える…「性」の多様性って何だろう？

「性の多様性」という言葉を最近、よく耳にすると感じませんか？LGBTQという言葉を知っている人は多いのではないのでしょうか。福井大学保健管理センターの岡崎玲子（おかざきりょうこ）先生のご講演から、みなさんにも知ってほしいことを紹介します。（岡崎先生の資料を改編して使用します）

1. SOGIとは…Sexual Orientation(性的指向) & Gender Identity(性自認)

マジョリティ・マイノリティではなく、**分類しない。全ての人が持っている属性**の略語

全ての人は、多様な性の一員である — 分類する必要はない

2. Sexual Orientation(性的指向) LGB

どのような性別の相手に恋愛感情や性的欲求を抱くかという方向性

同性愛：Lレズビアン、Gゲイ **異性愛**：ヘテロセクシュアル **両性愛**：Bバイセクシャル

無性愛：エイ（ア）セクシュアル **全性愛、問わない**：パンセクシュアル、ノンバイナリー など

3. Gender Identity(性自認)

その人が自分自身の性別をどう思っているかに関する自己意識（アイデンティティ）

Tトランスジェンダー女性 トランスジェンダー男性

シスジェンダー（割り当てられた性別に違和感を覚えない）、Xジェンダー/ノンバイナリー

Q クイア、クエスチョニング

4. TトランスジェンダーはLGBよりも日常生活場面で困難を感じている。

○トイレが使えない ○下の名前が苦痛一名札、身分証明書、入試、就職活動 ○着替え、健康診断
○宿泊をとまなう行事 ○制服、髪型の規定

5. LGBTQのメンタルヘルスの状況

LGBTQの人々はシスジェンダー・ヘテロセクシュアルの人々に比べうつ病、不安、自殺行動の割合が高い。理由は **偏見 差別**、**精神的苦痛 被害意識**、**医療への障壁**など。

- ・通称名（戸籍上の名前ではなく、自身で選んで、社会で使用している名前）を使用したいが相談するところがわからない ・好きな人ができたが友達には相談できない
- ・嘘をついているようで辛い。本当のことを言ったら、親や友人、先生はどう思うか。
- ・体育の授業が男女で分かれているのが嫌だ。
- ・好きな人がいないのは異常？ ・「さん」「くん」と分類されるのが嫌だ
- ・就活で困っている（履歴書の性別欄・通称名、インターンの更衣室やトイレ）

性的指向、性自認に関して「正常」か「異常」か、「ノーマル」か「アノーマル」かといった分類をすること自体が間違いであるという認識が必要です。性的指向については、近年、精神科診断として削除され、「同性愛者の苦悩は、社会が異常だとレッテル貼りをしているがゆえの当然の反応に過ぎない」と批判され、同性愛という一般的ではない性指向を持つことが即疾患になるわけではなく、そのことに苦悩を抱いている時に初めて疾患とみなされ精神的なケアが必要とされています。性の多様性の問題は、全ての人にかかわる問題です。まずは、この話題に関心を持つことからはじめてみませんか？